

## 子ども読書活動推進計画事業

### 1 ブックスタート事業（H28年度報告）

#### （1）目的

赤ちゃんと保護者が絵本を通して触れ合い、乳幼児期における本に親しむ家庭環境を作るための読書活動を支援する。

#### （2）事業概要

ア 対象:市内在住の誕生日が2歳になる翌月までの子

イ 中央図書館:乳幼児向けおはなし会(毎月第1木曜及び第3土曜)で読み聞かせの実演、乳幼児絵本の案内、プレゼント配布(絵本1冊、おすすめ絵本リスト、コットンバッグ)を実施

ウ 市民課:出生届提出時に絵本1冊と案内チラシ配布

エ 健康推進課(保健センター):3~4か月及び1歳6か月健診時に案内チラシ配布及びポスター掲示

オ 中央図書館の館内、広報、市ホームページ及び図書館ホームページにて周知

カ 参加人数(乳幼児向けおはなし会参加数、リピーターを含む)1,669人

うちブックスタートパック配布対象者数 369人



ボランティアによるおはなし会



ブックスタートパック配布前に絵本を説明

## 2 学校連携事業

### (1) 目的

学校図書館と中央図書館の連携及び協働体制の強化・充実を図り、子どもたちの読書活動を推進する。

### (2) 事業概要

#### ア 通常業務

図書の貸出返却、レファレンス、書架整理、館内レイアウト変更、図書資料装備及びコンピュータへのデータ登録、テーマ展示、読書記録及び督促業務、学習のための資料準備、読み聞かせの本準備、新学期図書室使用案内等

#### イ 読書指導

おはなし会、ブックトーク、ストーリーテリング、アニメーション、ビブリオバトル、必読書の企画及び選定、リスト作成、PR等



読み聞かせ(北小)

#### ウ 図書の選定及び廃棄

#### エ ボランティアとの連携

定例会、打ち合わせ、朝の読み聞かせに参加

#### オ 児童委員会及びクラブ活動

委員会に参加、クラブ活動への資料提供

#### カ 学習のための資料提供

中央図書館の本を団体カードで貸出

#### キ 学校図書室の利用カード作成

ク 学校への図書貸出冊数(1学年につき500冊まで180日間) 4,065冊

#### ケ 中央図書館でのおはなし会

7月実施:参加者 ストーリーテリング44人、ブックトーク46人

12月実施:参加者 ストーリーテリング21人



ブックトークの様子

(3) 図書館見学受入れ

ア 市内小学3年生の図書館見学を受入れ

5月実施 市が洞小176名、東小42名

6月実施 南小116名、北小141名、西小76名、長久手小95名

イ 夏休み図書館見学ツアー

8月3日(水) 午前10時から 12人

午後3時から 9人



2階特別資料閲覧室で古地図を解説



地下閉架書庫の集密書架を見学

### 3 児童館連携事業

#### (1) 目的

児童館と中央図書館の連携を図り、児童館図書室を充実するために本に親しみやすい環境づくりを行う。

#### (2) 事業概要

- ア 図書室内状況把握及び児童館職員との打ち合わせ
- イ 図書室の除籍本選定
- ウ 室内レイアウト変更によるリニューアル作業
- エ 中央図書館からの団体貸出

#### (3) 団体貸出の実施

- ア 1館につき、500冊まで180日間
- イ 下山児童館（200冊）及び南児童館（200冊）
- ウ 市が洞児童館（500冊）



市が洞児童館

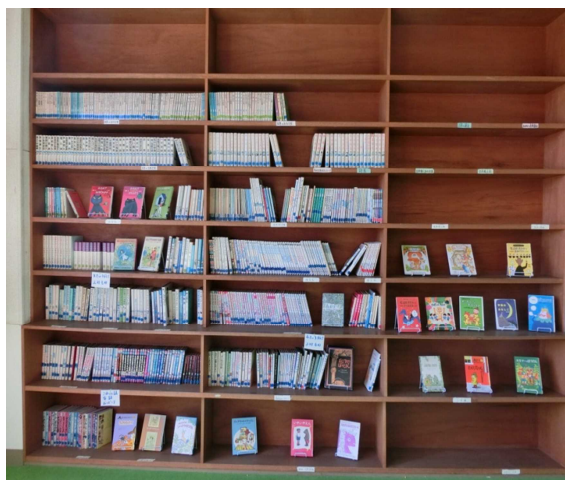


市が洞児童館には中央図書館から  
500冊の本を貸出  
(絵本約300冊、童話約70冊  
知識の本約130冊)

#### (4) リニューアル作業

- ア 対象：上郷児童館
- イ 作業内容：除籍本選定（約1,500冊）  
図書室内全図書の新配置換え  
紙芝居の紙ケース修繕・取り替え

ウ 団体貸出：選定中（500冊予定）



全ての本の位置を変更

岩波少年文庫		
少年探偵・江戸川乱歩	子どもの伝記	
児童文学		中央図書館からおすすめの本
	幼年童話	
昔話・怪談・おばけ		

本の配置図

#### 4 館外返却ポスト事業

##### (1) 目的

館外に図書返却用のブックポストを設置することで利用者の利便性を高め、中央図書館の利用を促す。(中央図書館から遠隔地にポストを設置することで、子どもの利便性を高める。)

##### (2) 事業概要

ア 平成26年11月から西小校区共生ステーションと福祉の家へ本の返却ポストを設置し、図書館開館日に毎週3回（1日つき1回）、本の回収を行った。

イ 1回あたりの平均返却冊数 29.9冊（H29年2月末現在）